

日時

2018年 3月10日 [Sat]
13:00~17:00

場所

千葉大学医学部 めのはな同窓会館

開会の挨拶

13:00

本橋 新一郎 (千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学)

特別講演1

13:05-14:00

座長: 植松 智 (千葉大学大学院医学研究院 粘膜免疫学)

肥満関連腸内細菌による肝がんの進展機構
— がん微小環境の変化に着目して —

大谷 直子 (大阪市立大学大学院医学研究科 病態生理学)

特別講演2

14:00-14:30

座長: 花岡 英紀 (千葉大学医学部附属病院 臨床試験部)

α-ガラクトシルセラミドパルス樹状細胞を用いたがん免疫療法
— 先進医療で得られた経験と今後の展望 —

本橋 新一郎 (千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学)

特別講演3

14:30-15:10

座長: 鈴木 浩太郎 (千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

NKT細胞を標的とした疾患制御とその留意点 — 脂肪織炎症を例として —
岩淵 和也 (北里大学大学院医療系研究科 細胞免疫学)

コーヒーブレイク

15:10-15:20

特別講演4

15:20-16:05

座長: 平原 潔 (千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学)

肺炎球菌感染症の制圧へむけて — 感染防御免疫の解析からワクチン開発まで —

金城 雄樹 (国立感染症研究所 免疫制御研究室)

特別講演5

16:05-17:00

座長: 中山 俊憲 (千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学)

がんの悪性化・難治化に関与する新規因子IL-34に関する研究

清野 研一郎 (北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野)

閉会の挨拶

中山 俊憲 (千葉大学大学院医学研究院長・医学部長)

第3回

事前登録不要
参加費無料

免疫関連希少・難治性疾患に対する 革新的治療創生研究シンポジウム

「炎症・代謝・免疫の制御による新たな治療創生」
「難治性疾患の克服にむけて」

千葉大学リーディング研究育成プログラム
「免疫関連希少・難治性疾患に対する革新的治療創生研究」

主催: 千葉大学リーディング研究育成プログラム
「免疫関連希少・難治性疾患に対する革新的治療創生研究」

共催: 千葉大学博士課程教育リーディングプログラム
「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」



【問い合わせ】

千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学 平原 潔

【電話: 043-226-2080 e-mail: hiraharak@chiba-u.jp】

